

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2026年2月10日

事業所名： 放課後等デイサービス ふあむ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1	100%				100%				改装してスペースも可愛くなって過ごしやすいとなりました。	
	2	100%				95%			5%	いつもきめ細かく見て頂いています。いつも職員さんがたくさんいて安心です。しっかり子どもにもついてくれ、安全に過ごさせています。	玄関にその日の職員の名前と資格を書いたものを写真に添付して掲示しており説明も行っている。今後も継続する。
	3	90%	10%		バリアフリーではないが、個々に応じた安全面の配慮はしている。	100%				いろいろな配慮がなされていると思います。	
	4	100%			毎朝、環境整備の時間を朝礼後とり、役割分担を決め実施している。	100%				楽しくいっています。いつも清潔です。	
業務改善	1	100%			週に1回ミーティングを実施し、振り返りと次週の目標や支援方法について話し合いを実施している。						
	2		50%	50%	第三者評価は行っていないが保護者や相談員が来所した際に意見を頂いている。						今後検討していく。
	3	100%			事業所内外での研修の機会を設けている。次回受けたい研修を研修レポートに書くようにしている。						
適切な支援の提供	1	100%			ホームページに掲載している。	100%					
	2	100%			日々の記録や観察にて5領域の目線を持ってアセスメントを行い、計画に反映させている。	100%					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%			5領域の項目それぞれに具体的な目標を立て具体的な支援内容をカンファレンスを実施し話しあい決めている。	100%				丁寧に目標を立てて下さり、支援して下さっています。	
	4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%			個々の状況に応じた内容で具体的に支援内容を記載している。						
	5	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%			個別支援計画の内容を忘れてしまうこともあるため一覧表にし、個々に取り組む具体的な内容を職員室に掲示し、確認できるように工夫した。	100%				個々の目標に対する支援を丁寧に下さっていていつも感謝しています。	
	6	チーム全体での活動プログラムの立案	100%			毎月月の半ばにミーティングを実施し、全員で活動プログラムを立案している。						
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%			5領域を意識し、日々のプログラムを月ごとに決め、カレンダーにして配布している。	100%				いつもいろんな経験をさせてもらっています。プログラムを工夫してくれてます。	
	8	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%			利用時間に合わせたそれぞれに応じたスケジュールを立てプログラムやイベントを実施している。						
	9	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%			日々のプログラムの担当者が企画書を作成し、事前に周知すると共に朝礼、昼礼にて再確認するようにしている。						
	10	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%			日々終礼を実施しており、その日の支援の振り返り等行い、情報を共有している。						
	11	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%			その日の活動記録は、出勤者全員で振り分け、5領域に分けたテンプレートに記録している。						
12	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%			保護者と定期的に面談を実施したり、必要に応じて面談及び電話等で話し合いをし、計画を立てたり見直したりしている。							

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100%			児発管と担当の職員が参加している。						
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	100%			連絡会や学校の個別懇談に出席し、情報共有している。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	100%			移行先には資料を作成し、保護者同意の上移行先に情報提供している。						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	100%			専門機関での研修に参加している。						
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	100%			児童クラブとの交流は持っていないが、児童館や地域の公園、地域の子どもの交流は図っている。	85%	5%	10%			児童館との交流はプログラムの中に組み込み実施しているが学校休業日や長期休暇中に入れているため交流ができていない利用児もいるためしっかりと周知していくようにし、みんなが利用できるようにしていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に関わられた事業の運営	100%			地域住民との交流は図れており夏祭り等の季節の行事には声をかけている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%			契約時やモニタリングの際に書面を見せて説明し同意を頂いている。	100%					
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%			計画書を見て頂きながら説明を行っている。	100%					
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	100%			個別で必要に応じて実施している。	70%	5%	5%	20%	共感して下さい、子どもとの関わり方を教えて下さっています。	ペアトトレは全員には実施していない。相談があった保護者の方にのみ実施している。今後はペアトトレ出来る職員を増やしていくため研修等に参加できるようにしていく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%			日々連絡ノートでのやりとり、及びラインや電話等で情報共有している。	100%				いつも丁寧にやり取りしてくれています。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%			いつでも相談しやすい環境作りを行い、相談があった場合は、傾聴し、共感した上で、必要な助言や資料を提供している。	100%				いつも助かっています。いつも共感してくれています。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	80%	20%		運動会やイベントを通して保護者が参加できる機会を設け、保護者同士の交流できる場は設けているが参加は少ない。	55%	5%	15%	25%	必要ないと思う。	必要ないと思われる保護者の方もおり保護者会は現在開催していないが、保護者同士が関わりが持てるようにイベントを通して交流できる機会を現在より増やしていく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%			苦情（要望）の対応体制や書類の作成を実施し、迅速に対応できるようにしている。苦情までににならないようやり取りをまめに行うようにしている。	90%			10%	苦情等ないので分からないがしてくれと思います。	今後も苦情に発展する前に要望を真摯に受け止め迅速に対応していく。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%			ラインを交換し、いつでも連絡し合えるようにしている。	100%				安心できる場所です。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%			ブログを定期的に更新し、活動の内容をお知らせしている。	100%				ブログを楽しみにみえています。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%			個人情報書類は施錠できる書庫に保管している。利用契約時に「個人情報利用目的」を書面で説明・同意を得ている。	100%					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%			マニュアルを作成し、研修及びいつでも閲覧できるようにしている。	95%			5%		今後もモニタリングの際には各マニュアルの周知をしっかりと行っていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%			長期休暇中には利用児も一緒に訓練に参加している。	95%			5%		避難訓練は定期的実施しており保護者にも実施については周知しているが、分からないと回答があった。今後チェック表など利用し抜けのないようにしっかりと周知していく。
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	100%			服薬の有無、予防接種の状況、てんかん等の特病や既往症について保護者の方から聞き取りや提出書類をもとに定期的な確認を実施している。						
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100%			母親からの聞き取りより医師の指示書を頂き対応している。						
	5	安全管理の徹底	100%			安全計画を作成し、それに基づき研修や訓練、メンテナンスなど計画的に実施している。	100%					
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	100%			契約時や定期的なモニタリングの際に安全計画を提示しながら説明を行っている。	100%					
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%			安全計画に基づき、定期的にヒヤリハットの集計をし話しあいを実施し、未然に防ぐことができるように努めている。						
	8	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%			年間計画に基づき、定期的に委員会、研修を実施している。						
	9	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100%			個別支援計画書に記載している。現在身体拘束を行う利用児はいないが、マニュアルの職員への周知や委員会、研修を実施している。						